

(教育目標) めあてをもって 共に生きる 活力のある 一色っ子の育成

○認め励まし合う子 ○見つけ工夫する子 ○進んできたえる子

具体的重点方策

「基礎学力の向上」

- ・算数科の少人数授業
- ・学習内容の定着を図る授業の工夫
- ・「たがやしの時間」の活用
- ・算数検定・漢字検定

「図書館教育」

- ・全校で20000冊
- ・読み聞かせ、親子読書等読書に親しむ工夫

「ふるさと学習」

- 地域の文化・自然・産業を教材にし、ボランティア先生の活用
- ・野菜作りと調理や加工
 - ・蛍の飼育と環境教育
 - ・お年寄りとの交流と福祉
 - ・地域の文化遺産

学校の特色づくり

3つの心

- 「高木貞治博士の教え」から
- ・より良くする心
 - ・やさしくする心
 - ・やりぬく心

やる気いっぱいの授業

- ◆「自分の考えと比べながら聞き、反応する」
- ◆「話を受けて、根拠をはっきりさせて話す」

- ☆ハンドサインで全員反応
- ☆集会ではノー原稿で話す

やりぬく仕事

「いっしょに・真剣にもくもくと時間いっぱい・気づいてすみずみまで」

『一色っ子掃除』

☆児童の自発的・自治的な動きの良さを広めて

色っ子の3つのじまん

明るいあいさつ

- ◆「おはよう・こんにちは が進んで言える」
- ◆気持ちのこもった「はい」の返事や「ありがとう」